



進学塾アベックス アベックス便り 8月号

令和8年 8月吉日

気象庁が新しく[酷暑]を設定するぐらい暑さの厳しい日が続いています。

スポーツの世界でも、芸術の世界でも、大きな成果の裏には人知れぬ努力があります。目に見える結果だけではなく、その過程に目を向けることの大切さを改めて感じる季節です。自分を信じて過程に全力を挙げよう。結果は、その熱量で変わってきます!!

今月の予定

- 夏期講習実施期間●
7/17～8/24
- 夏季特別強化合宿●
8/9～8/11
- ★夏季休暇休講★
8/9～8/16

※夏期講習随時受付中!!

おしらせと今月の行事予定

※夏期講習実施中!! 8/24迄 自分のテーマ[苦手克服、2学期の先取り…等]に沿った個別指導、随時相談受付中!! 後悔のない夏を過ごそう!!

★夏季強化合宿(8月9～10) ※外部生も参加できます!! 申し込みは8/5迄です。お誘いはお早めに!!

●本気で取り組むとは…

塾長の弦きブログ

夏休みも中盤を迎えました。教室では夏期講習や夏季合宿を目前に、いつも以上に真剣な表情で学習に向かう姿が見られます。

この時期になると、「本気で頑張ろう」という言葉をよく耳にします。しかし、本気とは一体何なのでしょう。

長時間勉強すること。睡眠時間を削ること。誰よりも多く問題を解くこと。もちろんそれらも努力の一つです。

けれど、本気とは単に量を増やすことだけではないように思います。

本気とは、自分の弱さから目をそらさないことではないのでしょうか。



苦手な単元。間違え続ける問題。なかなか覚えられない内容。

人はどうしても、得意なことや好きなことに逃げたくなります。

けれど、本当に成長するときは、「見たくない課題」と向き合ったときです。本気とは、自分との約束を守ることでもあります。

誰かに言われたからではなく、自分で決めたことを続ける。気分が乗らない日でも机に向かう。結果が見えなくても積み重ねる。

そうした姿勢の積み重ねが、やがて大きな力になります。

夏は不思議な季節です。同じ時間が流れているようでいて、過ごし方によって大きな差が生まれます。だからこそこの時期は、「どれだけ頑張ったか」よりも、「何と向き合ったか」が大切なのです。

受験生にとっては、まさに勝負の夏です。

しかし、受験学年でなくても、夏は自分を成長させる絶好の機会です。普段は避けていたことに挑戦する。苦手な教科に向き合う。

少し高い目標に挑戦してみる。そうした経験が、自信につながっていきます。夏期講習や夏季合宿の中でも、生徒たちは様々な壁に出会います。集中力が続かない。思うように解けない。周りとの差を感じる。けれど、その壁こそが成長の入り口です。

壁のない場所では、人は大きく成長できません。大切なのは、壁にぶつからないことではなく、壁の前で立ち止まらないことです。

保護者の皆さまにとっても、夏の子どもの姿は気になることと思います。目に見える成果を期待したくなる気持ちもあるでしょう。

しかし、本気で取り組んだ経験は、必ずしもすぐに結果として現れるとは限りません。それでも自分で決めたことをやり切った経験。

苦手なことから逃げなかった経験。仲間とともに努力した経験。

そうしたものは、将来にわたって大きな財産になります。

本気とは、誰かと比べて頑張ることではありません。

昨日の自分より一歩前へ進もうとすることです。夏はまだ続きます。

この夏が終わる頃、どれだけ成長したかよりも、どれだけ真剣に向き合えたかを振り返れる時間になってほしいと思います。